

弊社のVOIPソフト技術

2009年度

(株)システムサイエンス研究所

1. 経験したプロジェクト概要

弊社では、キャリア向け大規模VoIPインフラ及び企業向けVoIPシステムの開発の中で、VoIPプロトコルに関する開発を経験しております。

2000年以降現在にいたるまで常時10人を超えるメンバが携わってきています。担当技術内容は、H.323、MGCP、SIP等です。また、担当モジュールはセンター側コールエージェント及び端末のソフトを担当しました。

H.323: IPネットワーク上の音声・映像・データの通信国際標準 ゲートキーパやH.323対応端末の呼処理・呼制御部分を担当。

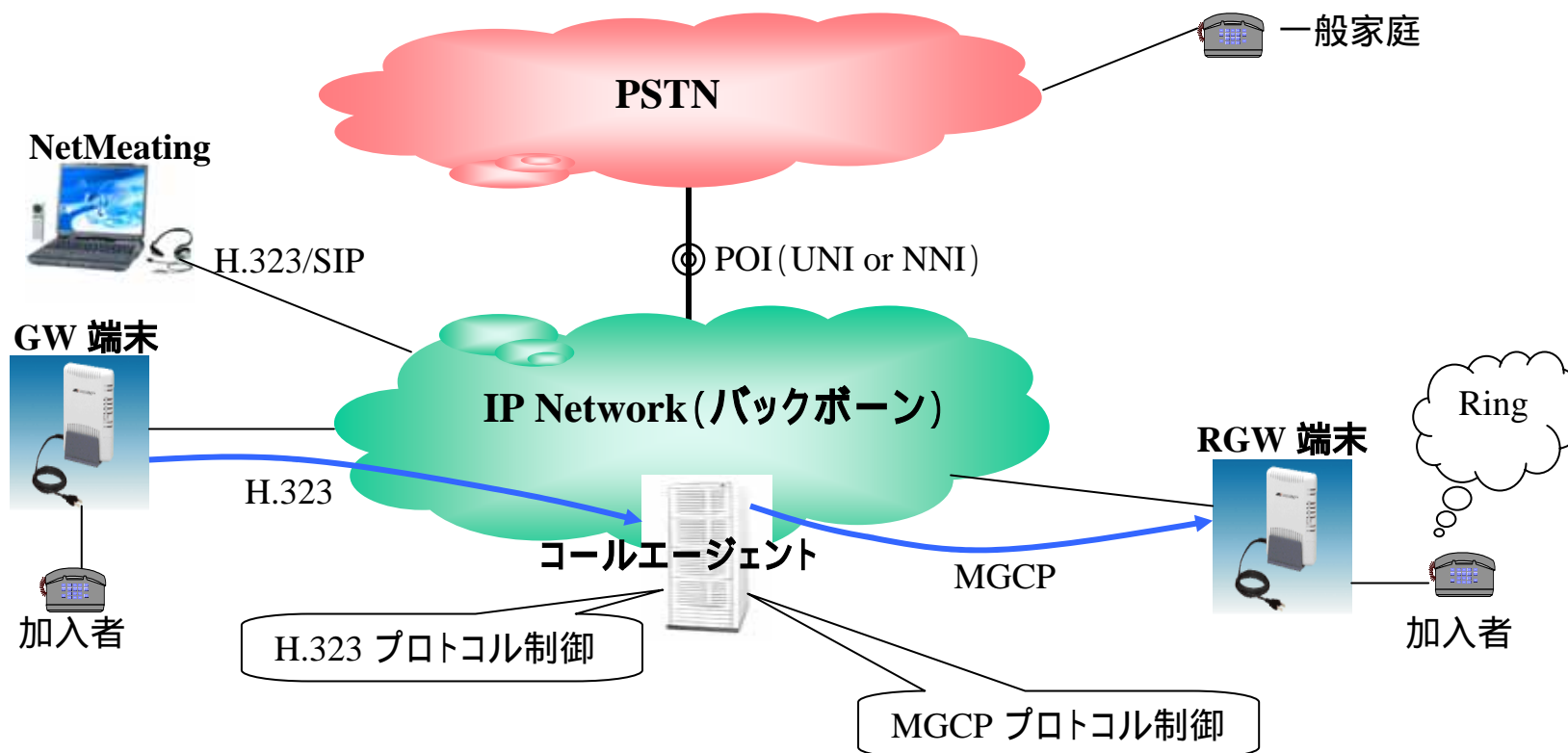
MGCP: 公衆電話回線上の音声情報をインターネット上のデータパケットに変換(メディアゲートウェイによる)する規格 メディアゲートウェイの制御を担当。また、Megaco/H.248についても経験があります。

SIP: 企業向けVoIP GW装置 SIP対応端末の開発を担当。

OS: ITRON, Linux 言語: C++

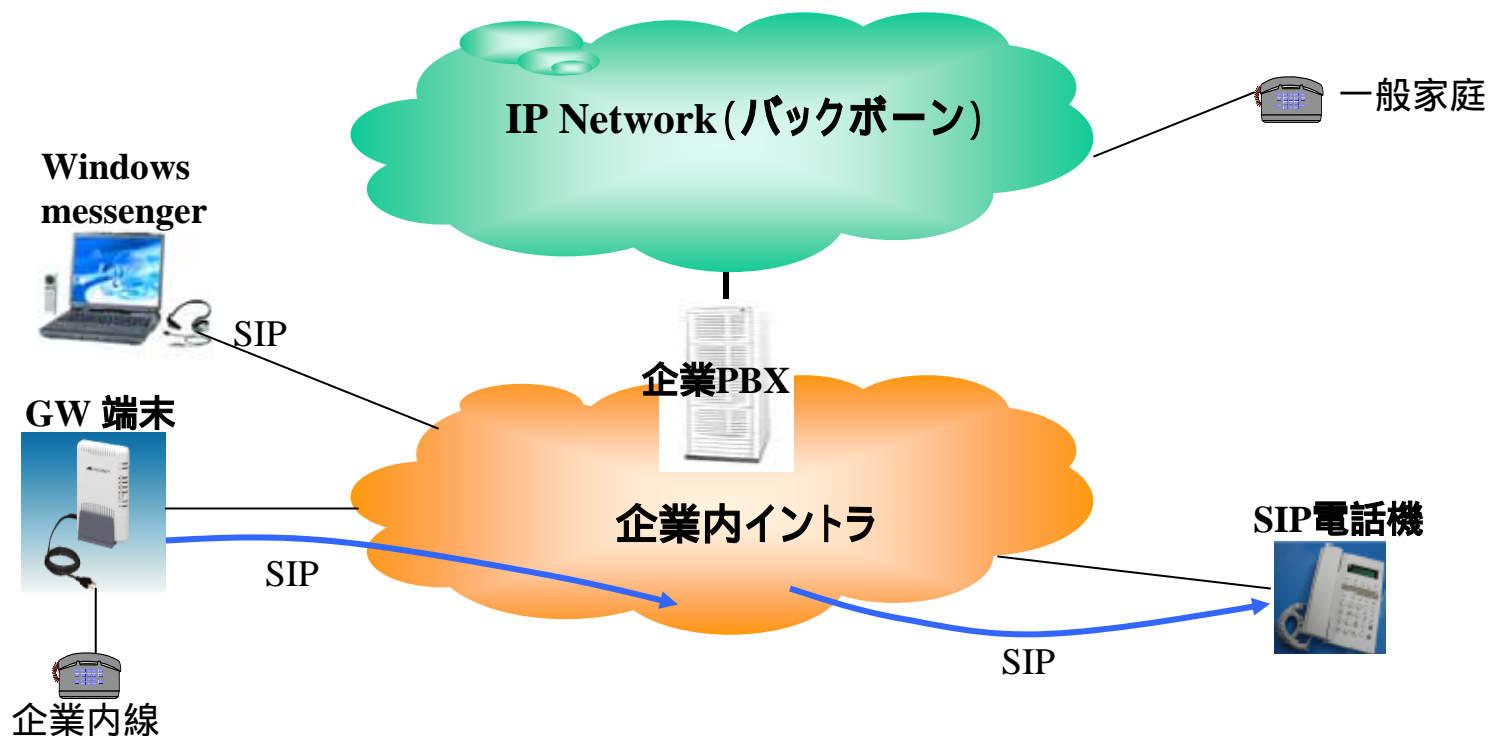
2. キャリア向け大規模VoIPインフラ概要

コールエージェントに収容されているプロトコル MGCP 及び H.323[H.225(RAS/Q.931),H245] の開発に携わり、そのノウハウを所有しております。



3. 企業向けVoIPシステム概要

企業PBXに收容されているプロトコル SIP 及び PBXに收容するVoIP端末(SIP)の開発に携わり、そのノウハウを所有しています。

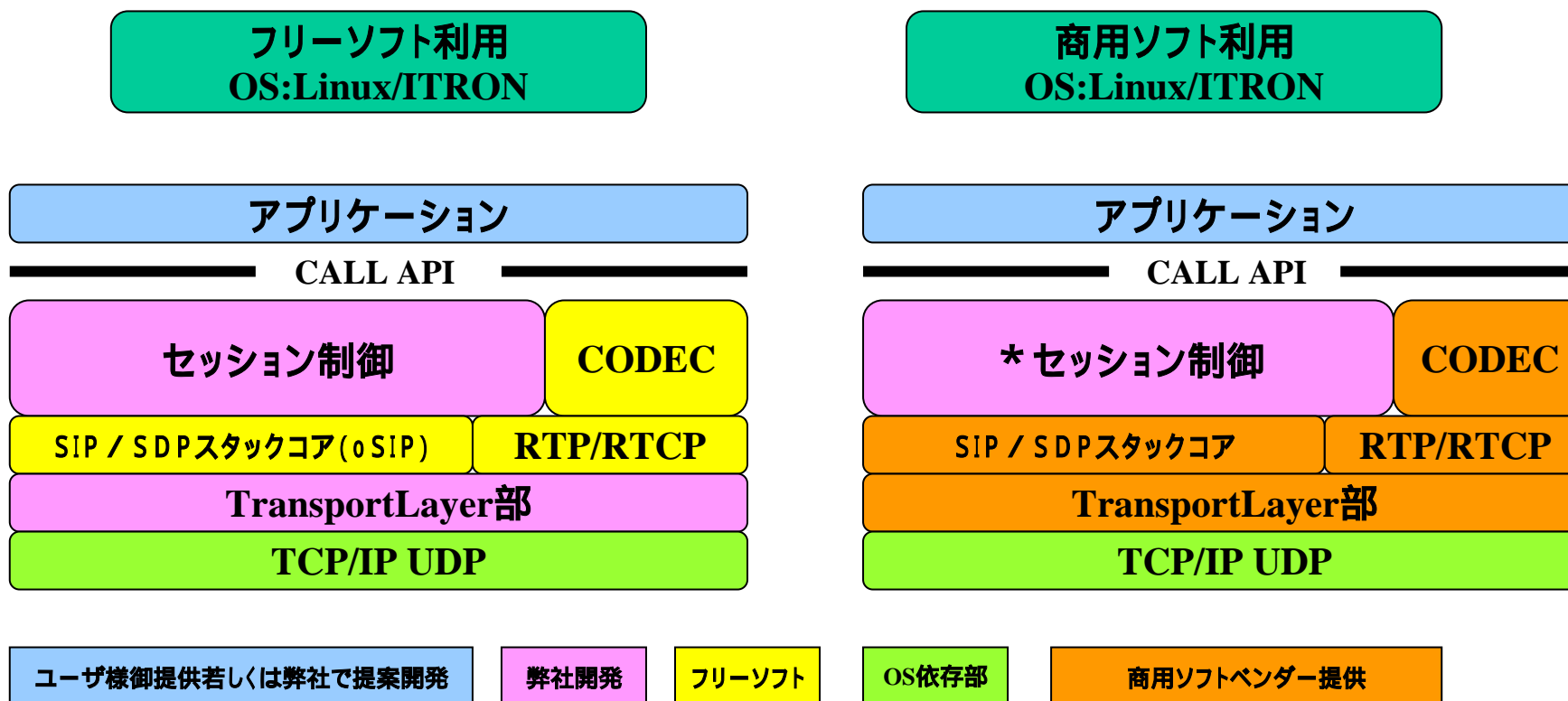


弊社SIPソフト開発の特長

- スタンス:「SIPスタックの開発・提供」及び「スタック上のアプリケーションソフト等の提案・開発」を行います。
- SIPスタックはスタックコアとしてフリーソフト(LGPL)利用の場合と商用ソフト利用の場合が考えられます。
- ターゲット:UserAgentClient側 電子機器組込みソフト(OSはI-TRONやLinux)を中心に考えています。
- 経験:IP電話開発(中心的IP電話業者向け)当初から従事。プロトコル(H323、MGCP、SIP)担当で最大十数名が4、5年程度従事・継続中。
- コアメンバは提案能力があり、実際に貢献しております。
- SEはI-TRON等組込みソフトというものを熟知しております。弊社は元来が電話やカード端末等電子機器組込みソフト開発を主たる分野としてきました(VOIPとは関係ない組み込みソフト開発も可)。

SIPソフト開発イメージ

- 例えば下記の2つの場合が考えられますが、柔軟に弊社開発部分を見積らせていただきます。
- 下記の商用ソフトはソフトフロント社製の例です。
- フリーソフトはoSIP、その他DivX、ccRTP等の利用が考えられます。



* パートナー会社が担当あるいは弊社がカスタマイズする場合あり